

# 第34回V・ファーレン長崎支援会議事録及び要望・報告

V・ファーレン長崎支援会

会長：大山昇

**日時**：7月22日（火）19：00～21：00

**場所**：長崎市市民会館第5会議室

**参加**：菊次勉、竹村栄哉、田上渉、河野佑介（V・V長崎）、大山昇、藤原裕久（支援会運営委員）

一般参加 14人 参加合計 20人

## V・ファーレン長崎よりの報告

6月から継続しての撤収作業へのボランティア参加ありがとうございます。試合を重ねる毎に馴れもあってムードも良いのではないかと思います。これからもナイトゲームが続きますのでご協力よろしくお願い致します。トップチームについてですが、期限付移籍で3人の選手が移籍し、2人の選手が入団を致しました。チーム成績としては健闘している状態です。また、先週より来年へ向けて色々なケースを想定したプラン策定に入っております。しっかりした物を作り上げて、皆様のご支援を得られればと思っております。また、フロントスタッフとして河野佑介がホームタウン部入りを行いました。それ以外にも事業部本部長や営業部に支援企業より出向という形でフロント入りがあります。

（V・ファーレン長崎 菊次）

## 支援会よりの報告

### ・チームの選手着用スーツ裾上げ作業協力について

選手着用の公式スーツの裾上げ作業への協力を前回の支援会で要請され裁縫教室に連絡し作業完了。

### ・ホームゲーム撤収作業について

ホームゲーム撤収作業への参加を継続中。

企画リーダー（岩佐紀彦）からの報告

- ・参加者の常連者が増え、作業の効率化は進んでいる。
- ・場内アナウンスが聞き取れないので改善を要求したい。

### ・公式戦アウェイツアーについて

アウェイツアーに支援会で協議した内容が反映されてきた。

競合する長崎バス観光とタビックス間での協議も予定。

## 協議・質疑応答内容

### ■スタジアム清掃活動の「マナーアップキャラバン」について

#### 「マナーアップキャラバン」

ホームゲーム時、来場者へゴミ袋（支援会負担）を配布し席周辺のゴミを入れてゴミ集積場まで持ってきてもらう。

→本活動に関する提案を正式に支援会からクラブへ行いたい。（支援会 藤原）

→場内アナウンスや電光掲示板での告知の際、アナウンスなどを選手が行えないか？（一般参加者）

→選手がアナウンスを行うと効果が高い。録音した物を使えば負担も少ないのではないか？（支援会 大山）

→アナウンスに選手の協力が得られないかも含めて確認してみます。（V・ファーレン 竹村）

### ■サクセスパートナー制度について（継続審議）

商店街内の空き店舗を助成金で賃貸し色々な団体に貸し出す。貸し出しに際しテナント料は不用。売り子等の人件費は当事者負担。期間は8月～11月。テナントの場所は商店街の旧マクドナルド跡。申し込みがあればすぐに使える。

→新大工商店街でV・ファーレンの記念展開催と物販販売をしてほしい。また早めに日時や内容の確認などがあれば売り子の人件費も一部負担出来るかもしれない。（新大工商店街関係者）

→支援会として記念展ならクラブのスケジュール次第でいつでも開催出来ます。（支援会 藤原）

→新大工商店街の会合にスタッフが参加してスケジュールを話し合うのが良いのではないかと思います。日程などの連絡をいただければ伺います。（V・ファーレン 菊次）

### ■ボランティア制度について

→撤収作業ボランティアの制度だけでなくクラブの運営ボランティアについても問題が出てきています。クラブ内の連絡や情報共有が出来ていない。制度の抜本的な改革が必要ではないか？（一般参加者）

→現在、私の方で新しいボランティア制度を再設計中です。その中で改善したいと思います。（支援会 藤原）

→新しいボランティア制度では、参加した作業に応じてポイントをつけて特典を与えてはどうか？（一般参加者）

→今の運営ボランティアには最後に選手サイン入りグッズをプレゼントするような特典から始めては？（一般参加者）

## ■スタジアム内での観客席の管理・監督について

- 先日のナイトゲームの際、大量の羽虫が発生して照明から降ってきた。物凄い量でとても座れない。(一般参加者)
- バックスタンドにはクモ巣が大量にある。羽虫の捕食の為に集まっているようだ。(一般参加者)
- スタジアム管理者である緑地協会の方に羽虫の問題と対策を申し入れたが、照明を落とすよう言われた。興行上それは出来ません。(V・ファーレン 田上)
- ユスリカと呼ばれる羽虫は毒性などのない不快虫だが、大量の死骸はアレルギーの元になる。色んなスタジアムでも問題になっており、解決方法は①紫外線を出さない照明に変える。②紫外線をカットする照明カバーをつける。③近隣の水場に薬剤を散布して駆除し続ける。の3つしかない。①と②は管理者以外出来ない。(支援会 藤原)
- 対応策を考えていきたいと思います。(V・ファーレン 竹村)
- 前回の長崎支部会でも伝えたが、3階席で鳩の糞害とクモの巣が大変な事になっている。鳩の糞はすぐに撤去しないと金属や塗装を腐食させる。競技場の屋根の形が鳩等呼び寄せ、居つかせやすい形状になっている。(一般参加者)
- 前回の支援会でその報告を聞いたので県の担当課に連絡を入れたのですが、改善されていませんか？(県関係者)
- 改善されていません。新しく作ったスタジアムは大抵の場合は建造後に鳩対策の追加工事を行っている場合が多いようです。耐用年数にも大きな影響を与えるらしいです。(一般参加者)
- S席の満足度の低さが際立っている。値段と釣りあわないサービスに来年は購入しないと宣言する人も多い。他チームはベンチ入りしない選手がS席に顔を出してサービスしたりしている。長崎で出来ないのか？(一般参加者)
- 何らかの対策を考えていかななくてはならないと思います。(V・ファーレン 田上)

## ■公式ツアーなどについて(継続審議)

- 先日の支援会の後にクラブを通じて長崎バス観光さんと調整を行ったのですが、事情があって長崎バス観光さんは今後、アウェイツアーは出さないと思います。(タビックス担当者)
- 西日本のアウェイゲームへは参加が多いと思いますので力を入れられると良いと思います。(一般参加者)
- あと、ホーム最終戦には県外に住んでいるサポーターが長崎へ来る事が多いので、サポーターが多く在住する関東地区などからのホームゲーム観戦ツアーを行ってはどうか？(一般参加者)
- 検討してみます。(タビックス担当者)

(議事録 以上)

## 第34回V・ファーレン長崎支援会からの要望・報告

第34回支援会からの要望と報告です。ご対応をお願いします。次回支援会、又は運営会議でのご回答をお願いします。

### ■<提案> 清掃活動「マナーアップキャラバン」について

**要約：マナーアップキャラバンの導入を提案致します。**

「マナーアップキャラバン」

公式サイトや広報物を使って来場者にゴミ袋（コンビニ袋）の持参を呼びかけ。試合中に出たゴミや席周辺のゴミはそのゴミ袋に回収してもらう。回収したゴミは試合後の出口でマルクスのスタッフが持っているゴミ袋に投入するか、スタジアムのゴミ集積場に投棄して貰う。

試合後の清掃業務の負担を減らすと同時に観客にゴミを減らす意識を持って貰う。

**日時：**毎ホームゲーム時

**備品：**ゴミ袋（来場者にコンビニ袋持参を呼びかける）

**告知：**公式サイト、マッチデイプログラム、電光掲示板、場内アナウンスで告知。

可能な場合は選手のコメントなどをアナウンスする。

### ■<要望>スタジアム内での観客席のサービス、管理・監督について

**要約：観客席へのサービスと環境改善をお願いします。**

羽虫の大量発生時の対応を大至急お願い致します。席の最前列ほど被害が出ています。特にSの最前列は指定席であり、早く申し込んだ観客が購入しているスタジアム内で最上級の席の筈です。また、S席、A席の値段とサービス内容に乖離があります。他チームが控え選手を派遣するなどの対応を行う中で、スタジアム内最低価格のバックスタンドと変わらない対応をしている事はクラブ自ら値段設定を破壊する行為です。大至急の改善をお願いします。

## 次回支援会日程

第35回支援会長崎支部会 8月27日（火）19:00～21:00 長崎市市民会館第5会議室

第36回支援会長崎支部会 9月17日（火）19:00～21:00 長崎市市民会館第5会議室

V・ファーレン長崎支援会運営部